

様式第3号(第11条関係)

飯田市議会出前講座報告書

平成30年1月31日

飯田市議会議長 様

広報広聴委員会委員長 新井 信一郎

飯田市議会出前講座実施要綱第11条第1項の規定により提出します。

開催日時	平成30年 1月 18日(木) 8時 00分 ~ 13時 30分	
開催会場	飯田市立 松尾小学校	
団体名	松尾小学校6学年 1組~4組	
出席議員	新井信一郎(委員長)、古川仁(副委員長)、 岡田倫英、塚平一成、小林真一、熊谷泰人、木下容子、 原和世、清水勇(議長)、永井一英(副議長)	
	記録者	各委員 1班(岡田、原)、2班(塚平、熊谷)、 3班(小林、新井)、4班(清水)、 5班(古川、木下)、6班(永井)
内容	<ul style="list-style-type: none">・全体会及びクラス別交流会(6班に分かれて)・出前講座の説明内容<ul style="list-style-type: none">① 議会ってなに?② 国の政治と地方の政治の違い③ 議会の役割④ 松尾地区では⑤ 選挙と市議会議員の人数⑥ 議長、副議長の役割は?⑦ どのように話し合いをしているの?⑧ 議場のようす⑨ 市議会のしくみ(定例会の進め方)⑩ 一般質問と代表質問・交流給食・終わりの会	

【講座での主な質問、意見、対応等】

【記録 1班 岡田、原】

○児童から

【3組1班】

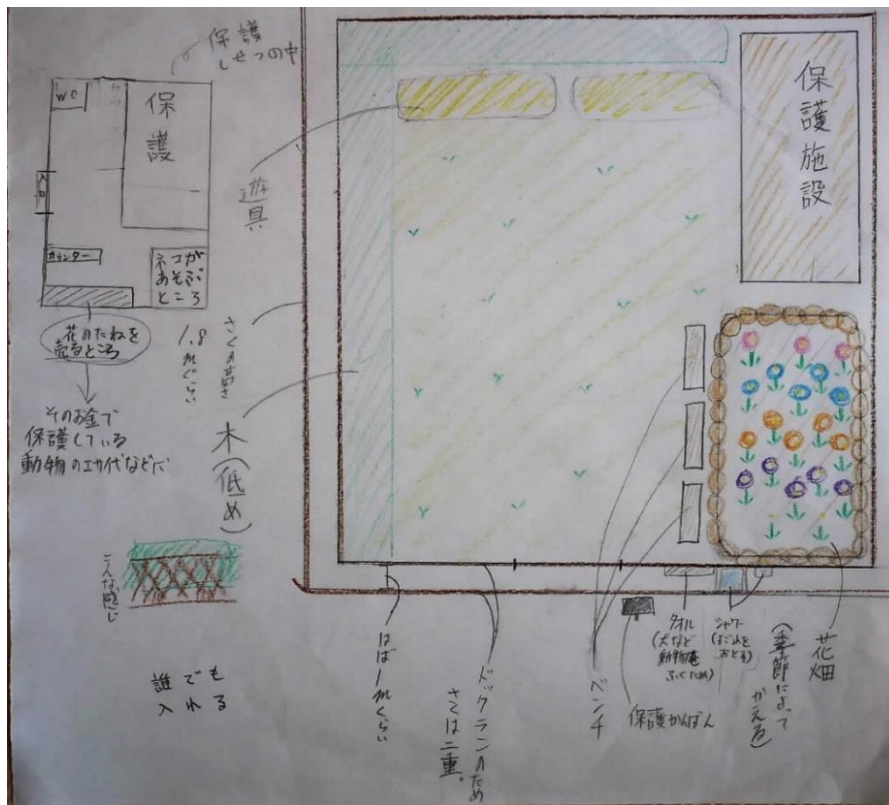
- ・飯田を訪れた外国人が分かりやすいよう、飲食店メニューに多言語や写真を入れてはどうか(例としてラーメンなどのメニューをイラストで紹介)

【4組1班】

- ・地域の伝統や歴史を大事にするため、例えば水引のストラップ商品を作れば良いと思う。
- ・ポイ捨てがなくなるように、ごみ箱を置けば良いと思う。
- ・観光スポットがあまりないので、看板を立てて紹介すれば良いと思う。
- ・交通事故が少なくなるよう道路を広くしたり、スマホ運転を注意したり、警察官を増やしたりすれば良いと思う。

【2組1班】

- ・飯田市はイヌネコの殺処分件数が年間900匹、県内で一番多いと聞いた。保護されたイヌネコを預かり、市民に譲渡する施設があれば良い。ドッグランや、工事で切られそうになった木を植える場所も設けて、公園にすることで大勢が訪れて保護動物に関心を持つ場所になる。[参照図を下に添付]



【1組1班】

- ・飯田はリンゴが有名なので、リンゴを使った調理やジュースの加工施設があれば良いと思う。
- ・自然を生かしたキャンプ場でアスレチックやキノコ狩りも一緒に楽しめる、もっと多くの人が来ると思う。
- ・季節の自然を生かして、桜の押し花や紅葉の落ち葉、ベストポジションでの写真など、形に残る物を工夫したツアーが企画できればと思う。
- ・元善光寺にもっと人が来るように、駐車場を広げたり勾配の緩やかなスロープを整えたら良いと思う。

○議員から

【3組1班】

- ・ラーメンも良いけれど、せっかくだから飯田が自慢できる食べ物を紹介できると良い(五平餅やリンゴ、そば、焼き肉など)。一口に“外国人”といっても、それぞれの国柄で好きなものが温泉だったり、ゴルフだったり、果物だったりと違いがあるので、実際に外国人に確かめる(マーケティングする)ことも大事。
- ・飯田市は、外国人に向けて飯田の魅力を紹介するパンフレット「絵巻物」を作成、配布している。こうした取り組みもしていることを知って。

※議員からのメッセージ：リニア開業の時、皆さんは20歳以上の大人。皆さんが主役、皆さんがつくる時代になる。ただ、主役と言っても準備をしなければ舞台は始まらない。この地域や身の回りの人たちの動きに興味を持ち、出来ることは関わりを持つことから、準備をしていって下さい。

【4組1班】

- ・屋外の場合、ゴミ箱を置くとかえって周辺が散らかってしまう場合がある。基本は、自分が持ち込んだごみは自分で持ち帰って処分すること。そしてみんながルールを守る心を大事にすること。
- ・スマホ運転は論外として、事故をなくすにはルールを守る心が大事。歩行者もスマホ歩きをしないよう守りましょう。

【2組1班】

- ・保護動物の殺処分を減らしたいというのは良い着眼点。まず、保護される動物がどうして出るのかを考えて。保護動物は主に野良ネコが多いけれど、むやみに餌をあげない、無責任に飼ったり放したりしない、できるだけ避妊手術をするなど、野良ネコを増やさない方法があることを知って。譲渡施設の提案はユニーク。同じ松尾の中に、民間で保護された動物を実際に飼っているカフェがあるので、興味があったら立ち寄って話を聞いてみるのも良い。

【1組1班】

- ・リンゴをもっとPRするのは良い着眼点。リンゴ狩りは秋に限られるので、リンゴ以外の魅力もいろいろ考えていきたい。
- ・皆さんが利用したキャンプ場は山の中にあったと思う。人工のアスレチックを造らなくても、周囲で自然の遊びがいろいろ出来るのでは。アスレチックやキノコ狩りの出来る場所は魅力的だが、キャンプ場に集中させなくても良いと思う。

○その他全体を通じて

交流授業の後に給食交流会、全体会(閉会式)

児童からは「市議会議員という人と身近に話が出来た」「私たちの提案についてしっかり意見交換し、また色々なことを教えてもらえた」などの感想が寄せられた。

*子どもたちとの対応で、素直な疑問や提案に対しどう解決したら良いかを一緒に考えてみた。

*授業の一環である事を前提に、身の回りの社会に対する関心を後押しするように心がけたつもりだが、出来たのか不安も有る。

*子どもたちの姿勢は積極的で好奇心も高くとても良かった。

○講座を経て

*子どもたちとの交流は新鮮で楽しいが、一方でふれあい・おしゃべりが講座の目的・意義で良いのかその点が疑問。

*言葉の掛け方については全体にもっと自然な形も有ってもいいのか。

*出前事業のあり方について他の事例も研究することも有りかと思うが。

[記録 2班 塚平、熊谷]

○児童から

- ①外国人の方に飯田により親しんでいただくために、温泉の魅力のPRに力を入れたり、外国語の案内施設を作り看板に外国語表記をしていくのはどうか。
- ②ごみのポイ捨てが多い現状だが、ごみを落とすたくなるような清潔な飯田にしていくための環境づくりのため、ポスターで啓発する等の工夫はどうか。
- ③水引の文化や伝統を広めるため、水引のストラップ等たくさんの商品を作り、売るところを増やしパンフレットにも掲載する工夫はどうか。
- ④花と木を大切にし、種や苗をたくさん植えて花で地域を彩り、また登山を楽しむ等山の魅力も内外にPRしていくことを考えたらどうか。また植物館は作らないのか。
- ⑤市議会ではどのような内容を話し合い、どの程度の時間を費やし、また市議として嬉しかったことや大変だったことはどういうことか。

- ⑥議会の委員会構成は議員のみか。また多数決で全てを決めてしまうのか、納得しない人がいたらどうするのか。衆議院のように解散することはあるのか。
- ⑦飯田の特産物（五平餅、干し柿、和菓子等）を屋台や空き店舗等を使用して気軽に内外の方楽しんでいただけるような取組の提案。

○議員から

- ①皆さんは飯田の温泉はどういう所を知っているか質問（児童はあまり知らないようだった。一人「ほっ湯アップル」と答えた児童がいた）。例えば名勝天龍峡にも温泉交流館ができたりしていて、温泉と併せて観光の魅力を伝えられるスポットが何か所かある、また、看板作成はいい考えだがお金がかかることなので、必要性をみんなで考えていかれたら、と説明。
- ②ポイ捨て条例があることを説明。ごみを捨てる人は悪い人、ごみを捨てない人でも捨ててあるごみを放置するのではなく拾ってくれる人が一番いい人。皆さん一人一人がごみを拾うことを心掛けていけばポイ捨てが減る町になっていくことを説明。また、ポイ捨ては心の問題、心の環境負荷の軽減努力が必要ということの説明。
- ③「飯田の水引のシェアは現在 7 割ほど、かつては 9 割ほどあった。また現在は水引模様のみなのし袋も多くブローチとか水引細工等を広めていくことは必要であると考え。飯田でどのような水引作品を作っていたらいいのか、皆さんで考えてほしい」
- ④飯田の面積分布比を説明。森林の環境的・経済的効果の説明。どのような花を植えたいか質問する（児童からはチューリップ、バラ、あとなるべく長持ちする花、の意見有）。植物館の提案については、お金もかかることで、どの場所に作るかということもあることを説明。昨年政務調査にて北海道恵庭市へ花のまちづくりの視察を行ったことも説明。
- ⑤12 月議会での議案の説明。審議時間等は案件によって変わってくることを説明。市議としての思いを各議員答える。
- ⑥委員会構成は議員のみであることを説明。議案等に反対の意見が出た場合はその意見をしっかり聞いて上で、多数決で決めることを説明。また解散については、めったにないことであるが市長に対する不信任決議が出されて可決された場合に市長が議会を解散できるケースがある旨等を説明。
- ⑦いい発想と思う。提案の詳細を聞く。

[記録 3 班 小林、新井]

1 未来へ向けての要望（1 組）

- ①Q 児童・リンゴの新品種を作してほしい。
A 議員・新品種を作ることは難しいと思う、農家さんの努力も必要、皆さんが飯田の美味しいリンゴを食べて身近なところから PR していってもらい

たい。地産地消という言葉があるのでみんなで地域を盛り上げよう。

②Q 児童・飯田市のPRとして舟下りをモチーフにしたり様々なものとのコラボはできますか。

A 議員・舟下りを経験したことはありますか。

A 児童・経験がある。楽しかった。(2名)

Q 議員・楽しかったことをいろんな人に広めることから、大事だと思う、日本中、世界中の人に経験してもらって、リピーターが増えることが大事。舟下りが盛り上がれば、自然と次へ繋がっていくと思います。

③Q 児童・飯田産の蕎麦と山菜を使って飯田市を盛り上げたい。

A 議員・先ほどの、リンゴや舟下りと一緒に地産地消、口コミやPRをして、みんなで飯田市の特産を盛り上げていけば、リニアが来る頃には何か良い方向性が見つかるかもしれません。

2 自然を残したまま、まちを活性化してほしい(2組)

①Q 児童・工事の時に切った木はどうしているのか。

A 議員・木材などに利用しています。

②Q 児童・自然を残すために工夫していることは。リニアの工事の影響は。

A 議員・森林税というものを徴収して山の管理をおこなっているけど、個人の山の管理は行政ではできない。山が荒れると自然災害も起こってしまう、飯田市全ての自然を飯田市が管理するのは難しい面がある。
リニアはほとんどが地下のため地上の部分に関してはしっかり話し合いをして決めているから安心してほしい。

3 テーマ「観光」(3組)

①Q 児童・自然がある県ならではの体験をしてもらい、自然と触れ合う楽しさを知ってもらう体験を企画したらどうか。

A 議員・良いアイデアを出してくれてありがとう。飯田市も同じ気持ちでいてくれています。農家民泊などの農業宿泊体験に力を入れている。また、舟下りや、ラフティング、登山など自然を体験できる場所が飯田市にはたくさんあるから、みんなも自分自身が体験してみて楽しかったり面白かったことをドンドン広めてもらえたら嬉しく思います。

②Q 児童・飯田市ならではのキャラクターをつかって飯田市に興味をもってもらいたい。(児童が考えたキャラクターの絵を見せてくれた)

A 議員・飯田の特徴が詰まったキャラクターありがとう。

みんなは飯田市のユルキャラ知っていますか。ぼお、ナミキちゃん等のキャラクターがいろいろなイベントで活躍しているよ。

新しいキャラクターはすぐに採用とかはできないけれど、機会があればまたアイデアを考えて下さい。

4 ゴミや、ポイ捨て問題について（4組）

①Q 児童・ポイ捨て防止のためにゴミ箱をいろんなところに設置してほしい。

A 議員・ゴミがたくさん落ちているんだね。ゴミ拾いはしたことあるかな。

A 児童・ありません。（ちょっと照れくさい恥ずかしい）

A 議員・きれいな飯田市にしたい気持ちは私たちも同じです。ゴミをポイ捨てする人たちのモラルの問題であるから難しい問題、だけどみんなが今思っているキレイな飯田市が良いと思う気持ちをずっと持ち続けていけば少しずつポイ捨てはなくなっていくと思います。

ゴミ箱の設置は良いアイデアだと思うけど、世の中にはずるい人がいて公共のゴミ箱があると、そこへ家庭ゴミを捨てる人がいる、ゴミの処分にもお金がかかっているから。そして公共のゴミを処分するのにもお金、税金がかかる、そうすると市民のみんなでその税金を負担しなくてはならなくなってしまう。

だから、公共のゴミ箱を増やすのは現実的ではないから、みんなの意識でゴミの削減や、ポイ捨ての防止を私たちと一緒にしていってほしい。

②Q 児童・大きなショッピングモールが欲しい。

A 議員・ショッピングモール、あると良いね。みんなが大人になるころにはリニアが通って東京にあつという間に行けるようになる、そうなれば飯田には無い物も買えるようになる、インターネットも利用できる。

飯田市は豊かな自然を生かした観光を目指しているし、大型ショッピングモールをつくる土地の確保も難しいと思う、だから飯田市の良い所をみんなで見つけていってほしい。

○児童から

【6年3組（3班）】

①ゆるキャラ拡充への提言

- ・飯田ならではのものに興味をもってもらおう
- ・そのために ゆるキャラの活用（リンゴ・五平餅・水引）

現在飯田市に存在する、ゆるキャラの紹介と、今回提言いただいた ゆるキャラでさらに飯田市をPRしていきたい

②自然体験の充実への提言

- ・四方を山に囲まれ、その中心に天竜川が流れている。星空も綺麗なその恵まれた環境こそが飯田市の宝、将来に繋げなければならない大切な財産
もっと多くの人にそのすばらしさを体験してほしい。
- ・天龍船下りの体験者はいますか？ 5人中3人
- ・果樹や農作業体験者はいますか？ 5人中2人

Q①議員として休日はあるのか？

A①特に決った日が休日と指定はされていない。特に決った休日を必要とは私は思うが、日程が立て込んで業務が重なり苦しい時もあるが、基本的に楽しんで仕事をさせていただいている。

Q②給料はどのくらいなのか？

A②約 40 万円/月 それが多いか、少ないか、単に額面では無く、業務内容や社会保障・選挙のこと等全体を知って、皆さんの感覚で理解してほしい。

Q③議員として常は何をしているのか？

A③議会が開会される時は市役所に出向く。委員会や様々な会議に参加するため、その裏づけや確認のため、市内や市外、県外に足を運び、飯田市にとって今後より良い姿にするために行動をしている。本日のように、児童・生徒、学生さん達ともお話をさせていただくことはとても大切であり、大きなヒントや力、勇気を時に頂いています。

・雑談の中で、今後飯田市に必要と思われることは何かありますかとの問いに対して児童から、

①屋内フットサルができる体育館

②通学路でもある R151 号線や歩道の整備

○児童への質問

①将来の夢は

a) サッカー選手 b) まだ無い c) まだ無い d) 動物病院の先生 e) 医者

②飯田市に大人になっても住み続けたいか 5人中3人

【6年4組】

提言① お祭りで、川にゴミを捨てる人がいた。何とかしてほしい。

・議会としてもポイ捨て条例を制定した。今後さらに啓発活動をさせていただく。

提言② 病院や薬局を今後も維持してほしい。そのために、募金活動などしてみてはいかがか。

・現在もアルミ缶など収集いただき、それを車いすなどにし寄贈いただいている。今後も様々な取り組みによって皆で社会を支えていける仕組みをお願いしたい。

提言③ 公園などにゴミ箱の設置を増やしてはいかがか。

・ごもっともではあるのですが、残念ながら不届き者が家庭ごみを公共の場に投棄される事案となり、公園の管理が厳しくなってしまう例があり、現状設

置は困難かと思われる。

皆さんのようにきちんと分別やポイ捨てをしない人々が増えることが、一番の早道であろうかと思えます。これからもよろしくお願いします。

提言④ ゴミとならない食べられる皿、箸の開発が必要ではないか。

・そうですね。また、再利用する癖ができるとういと思えます。

提言⑤ 公園が少ない。

・自然豊かな飯田市、松尾地区です。様々な場所を独自に公園として見立てて遊ぶことも、さらに魅力発見のチャンスかもしれません。危険のない範囲でチャレンジしてみたいか。

もちろん、公園整備は維持管理を含め、地域みなさんと課題解決が必要と感じています。また、防犯カメラなどの設置の提言、維持運営のための募金制度の提言もありがとうございます。

提言⑥ 飯田市の良いところを残しつつ、ビルやモール、ドームなどを増やす。
観光客の増加

・あと9年でリニア中央新幹線が開通予定です。訪れる人々、そして今も今後もこの地で暮らし続ける人々、それぞれが必要とする空間の整備や維持はとても大切なこと。時代の波に乗り遅れてはチャンスは生かせない。また行き過ぎても取り返しがつかない。そのため今後も一緒にその実現のために共にプレイヤーとして歩んでいきたい。

○児童への質問

①将来の夢は

a) まだ無い b) 大工 c) 警察官 d) 学校の先生 e) 獣医 f) まだ無い

②飯田市に大人になっても住み続けたいか 6人中2人

【6年2組】

質問① リニアが通るので、工事のために山や木が削られて、二酸化炭素が増えるのではないか。そのため、もっと植林をしていったほうがいいのではないか。

・確かに失われた分は補充することは望ましいと思えます。一方、リニア中央新幹線は8割方地下を走行する仕組みですから地表面の伐採はイメージよりは、少ないかもしれません。常に危機意識を持つことは大切です。

質問② 自然を大切にしたいし、町の活性化も大切にしたい。そのために、今ある自然は残し、新たな建物を作るためには、今ある空き地を利用すべき

ではないか。

- ・その絶妙なバランスが大切です。私もそう思います。その一方で私たち人間は生きていてだけで、自然界には大きな負荷を与えています。我々は自然環境を利用させていただく半面、自然環境保護に努めなければならないと思います。ただ見ているだけではその自然は守ることはできません。かといって自然の力に打ち勝つこともできません。だからこそ人間だからできるいわゆる人間の叡智を自然界に届けなければなりません。皆さんが日々学び、努力を重ねることが結果として強くそれを実現できる行動につながります。そのために議員はその環境整備に行政と日々努めています。

質問③ 治安を大切に、だれもが安心して暮らせるまちにしたい

- ・永遠のテーマですね。暮していくうえで意見の違いは当たり前です。だから同じテーブルで話をし、100%納得とはいかないにしても衝突を回避しているのです。ただ現在そのテーブルが画面を通してとか、はたまたテーブルにすら付かず自分勝手、残念ながら横行しています。IT が進化するほどお互いが目を合わせられる場の創造が必要です。

飯田市は、地域を20地区に分け、それぞれに地域を一番知った組織があります。それぞれ名称は違いますが、まちづくり協議会やまちづくり委員会があり、地域の課題解決に日夜取り組んでいます。そのような協議の場があるのですが、近年様々な理由にてその場に参加されない大人がたくさんいるのです。それぞれに理由があって当然です。ですが、本日皆さんが提言されたテーマの基本になろうかと思い、お話をさせていただきました。(未加入者が全てにおいて治安を乱す、との表現ではありません。)

質問④ 飯田を楽しめるツアー、バス観光、自然を楽しめる絶景をPRしたらどうか。

- ・今後、リニア新時代を迎えるにあたり、世界中の人々をターゲットとなります。その世界の人々をどのようにお迎えするか、それぞれの世界の習慣をも理解しなければ、せっかく訪れてくれた皆さんにはどのように評価されるでしょうか。そして、皆さんはその世界の人々に自分の町のすばらしさや歴史・伝統を胸張ってPRできますか？ だから、いま学んでいるのですよね。日本語はもちろん英語・中国・韓国・フランス・ドイツ・スペイン語だって駆使せねばなりません。他人任せではそのいただいたご提案は私一人では叶えることはできません。皆さんがそのプレイヤーなのです。ぜひ力を貸してください。

○児童への質問

①将来の夢は

a) 大工 b) まだ無い c)保育士 d) まだ無い e)まだ無い

②飯田市に大人になっても住み続けたいか 5人中0人

(電車の本数が少ない)

【6年1組(3班)】

提言① りんごは品種がいくつかある。その食べ比べができることを飯田市の看板としてPRしてみてもどうか

- ・比べられることは多くの来客者に対して好みを選ぶことができ、大きな武器となります。違いが判る舌の肥えた方々に良いと思います。ただ、収穫時期がそれぞれあるので、ぜひ何度もその時期の旬を味わっていただければ嬉しいです。

提言② 船下り〜りんご狩りのコラボレーションはできないか(蕎麦も)

- ・広く趣旨の違ったことを組み合わせることができると、今までなかったことが生まれます。点から面へ、大きく行動でき、より多くのご来場者に満足いただき、また次も飯田市にいてみたいなあと思える企画と実行が必要です。これからも既存に縛られない発想を声に出して、そして議会にも寄せてください

提言③ 水引や元善光寺、素材はあるがPRが弱い CM不足

- ・他市、他県に比べるとTVを介してあまり自分の町を見るのが少ない。また、地元企業のCMもほとんどない。すなわち、経営基盤が正直弱い。しかし、大手企業はないかもしれないが、世界に誇れる中小企業は意外と身近にあるのです。同じように、派手なテーマパークはないけれど、単にお金では測れない地域資源はあります。南アルプス ユネスコ認定のジオパークや各地域で行われるお祭りや花火・獅子舞に太鼓。提言いただいた案件ももっとも多くの皆さんに知っていただきたいですよね。そのためにも先ず自分の町をもっと知ってください。そして皆さん自身がその情報の発信源となってください。だからそれぞれの言語も学ばなければそれは実現できないし、間違った表現ではせつかくの発信が逆の意味になってしまいます。IT時代、そしてリニア新時代、世界スタンダードを皆さん方が確立していただきたいと願います

提言④ 松尾財産区や里山の整備をさらに進めるべきだ

- ・里山の荒廃は我々の暮らしに必要な木材から電気へと様変わりし、山の資源活用がされなくなってきました。暮らしは安全に便利になりましたが、身近な自然環境がいつの日か、他人任せとなってしまいました。学有林を通して材の大切さや貴重さを学んだ皆さん、ぜひ今後自宅や何かを構築する際は、

地元の木材を使ってください。公共構造物もできる限り地元近な自然環境がいつの日か、他人任せとなってしまいました。学有林を通して材の大切さや貴重さを学んだ皆さん、ぜひ今後自宅や何かを構築する際は、地元の木材を使ってください。公共構造物もできる限り地元産材を今後も利用できるよう、働きかけてまいります。

質問① 議会の中で主な仕事は何か

- ・市民の声を聞くこと。行政のチェック。子どもたちへ夢をあたえること。

質問② 議員以外の仕事をしているか

- ・している。自営業。

質問③ 一つの課題（議題）にどれくらい時間をかけているのか

- ・案件にもよるが、提出されたこと（議題）を現地調査したり、該当者から話を聞いたりと裏付けを必要とする場合は若干時間を要する

質問④ 議会で質問があった場合は、その答えは前もって準備しておくのか

- ・基本議員は、一般質問や委員会にて行政（市長）側へ質問をし、事の明かを調べ、進行チェックしています。その質問は聞き取りという形で事前にお互い確認はしますが、すべてがシナリオで、というわけにはいきません。また、双方批判ばかり繰り返しては意味がありません。常に当事者意識と、スピーディーさを私は意識しているつもりです。だからこそ日々、全国の仲間からのネットワーク情報や世界の動向は敏感に察知が必要であり、そして行動です。入り口論で終始し、結果中身がないようでは意味がありません。課題は現場にあり、そして解決方法も現場に大方あると信じ、本日のように学校現場にお邪魔させていただきました。

質問⑤ 市の予算はどのように決めているのか

- ・基本的に年 4 回ある定例議会にて、市の執行部（市長）側から提案される。それに対して議会が 3 常任委員会に振り分け、それぞれチェックし、最終的に全議員に周知され、認められる。そこに議員は、自分が選挙の際、市民と約束をしてきたことが反映されているかも、注目しなければならないポイントである。

○児童への質問

①将来の夢は

- a) サッカー選手・まだ無い b) 水泳選手 c) 警察官（柔道を活かしたい）
- d) PC プログラマー e) まだ無い f) 看護師

②飯田市に大人になっても住み続けたいか 6人中3人 (仕事がない)

[記録 4班 清水]

○児童の質問【6年3組】

- 1 外国人向けの観光パンフレットはあるか
- 2 各古墳の内容は調べてあるか
- 3 議会が取り組んできたことは何かあるか
- 4 なぜ市議会議員になったのか

○提言

- ・交通関係の看板を外国語表示に取り入れる (英語・韓国語・中国語)
- ・公共施設の案内標識も外国語を取り入れる (英語・韓国語・中国語)
- ・観光案内のCMを電車内にモニターを設置し配信する
- ・古墳を活かした観光ツアーを行う

○議員から

- 1 パンフレットは製作してあります
- 2 古墳の内容は調べてありパンフレットもある
- 3 市民に議会報告会をしている
自治基本条例の制定
委員会で条例・予算・決算の審査をしている
請願、陳情の審査をする
市民の意見を市政に生かす取組など
- 4 飯田市民が安心・安全で住みよいまちになるように
飯田市が発展する取組を行うため

○児童の質問【6年4組】 4班

- 1 空気がきれい自然が多い飯田市なのでポイ捨ての対策は
- 2 水引などの伝統産業を活かすには
- 3 自然のよさを活かし観光客を増やすには
- 4 冬にも子供が遊べる施設があるとよいが
- 5 自然は残しつつ子供から大人が楽しめるショッピングモールがほしい
- 6 道路が狭い広くしてほしい

○提言

- 1 公園などにゴミ箱の設置、ポイ捨て防止の看板設置
- 2 ストラップなど商品の開発をする

- 3 桜を植えて桜並木を作る、公園などの整備をする
- 4 室内温水プールなど作り、スライダーも作る
- 5 大きなショッピングモールを作り地区外からの客を増やす
- 6 道路を広くし、歩道も整備して住みやすいまちにする

○議員から

- 1 ポイ捨て条例を作り取り組んでいる（祭りの時は小中学生がゴミを拾うとポイ捨てが減る）
- 2 今も個人やグループで水引の商品開発に取り組んでいる
- 3 地域のどこに桜を植えていくか（公園に植える所があるか検討）
- 4 飯田市にはないが隣の村にあり、色々な検討課題があります
- 5 参考にして検討します（色々な検討課題があります）
- 6 状況を調べて検討します
（*それぞれの提言も含め検討します、児童の意見を尊重して）

○児童の質問【6年2組】

- 1 松尾商店街の閉店が多い、リホームに補助金は
- 2 松尾地区でのイベントが終わったらアンケートを取り意見を聞く
- 3 いいだの取組。人形劇フェスティバル・丘の上フェスタ・焼き肉ロック等
・ワッペンが高い
・丘フェス・観客・子供が遊べるようにする、（広報・アピールのしかたを
考える・フィギュア販売店が多い）
・イベント事に駐車場が少ない、

○提言

- 1 住民同士の交流のために公園や商店街がにぎわうようにイベントの開催
- 2 アンケートの回答を参考に住民が多く集まるイベントにする
- 3 無料バスの運行をする
食べ物の店舗を増やす

○議員から

- 1 なぜ閉店になったのか、今後の取り組みと考え方の説明
- 2 良い考えなので、家族に説明し地域の公民館員やまちづくり役員に提言
- 3 要望、意見として考えます

○児童の質問【6年1組】

- 1 議員から見た現在の飯田市状況は
- 2 飯田市は知名度が低いと思うがどうか

- 3 定例会中以外の議員の仕事は
- 4 市民の要望に対する取組方は
- 5 いじめの相談についての対応は
- 6 市議会の会議・委員会構成は
- 7 これからの飯田市の取組は

○提言

- ・飯田市の取組発信方法・ゆるキャラ活用、インターネット配信
- ・食品・限定・独自の品物増やす（水引の製品・リンゴ（パン・煎餅他）
- ・自然活用のオリエンテーション（クイズを交える）
- ・自然林整備・紅葉・桜など植える（名所を増やす）
- ・外国人対応（通訳増やす・看板も外国語を増やす）

○議員から

- 1 リニア・三遠南信道整備対応や開通に向けた取り組み
- 2 人形劇のまち・リンゴ並木のまち・環境文化都市の取組等説明と地区外に発信している
- 3 先進地への政務調査、市民との意見交換・要望に対応、地域行事参加
- 4 内容により、地域のまちづくり委員会か議員が対応か例を上げて説明
- 5 いじめの相談については教育委員会対応
- 6 市議会は本会議（議場）3つの常任委員会、全協、議運、広報広聴、議会改革、リニア委員会
- 7 安全・安心して、子育てしやすく、働く場所、リニア対応のまちづくりなど説明

【記録 5班 古川、木下】

○議員から

- ・各クラス市の観光や魅力など、事前の下調べをしっかりと行っており感心した。
- ・特に飯田には大きなお店がなく買い物が不便。大型ショッピングモールなどあればと言う意見に対し、こちらからリニア開通後、多くの方が飯田を訪れるが、飯田の魅力や特産品を紹介し販売したらどうか？と提案。どのように発信していくか、一緒に考えました。松尾の商店街を再開発し活性化しては？との意見もあり児童たちも生き生きとアイデアを出していた。

○議員から

今回は児童からの「分からない点を議員に質問する」というよりは、「飯田市をPRするためや、飯田の未来をよくするためにはどうすれば良いのか」というテーマに沿った提案が多かった。先生方の指導にもよるのだろうが、飯田のこ

とを真剣に考え、提案しようとする児童の姿は素晴らしいと思った。議員はどんな形でそれに応えられるのか、考えさせられた半日だった。時間が足りなくて、飯田に戻ってきたいと言ってもらえるまでには至らなかったが、飯田の良さは伝えられたのではないかと思う。

児童★公園をもっと作ってほしい。小学生と保育園の子どもと一緒に遊ぶと危ないことがあるし、ボール遊びをすると駐車場の車に当たりそうで怖い。バスケットのゴールが設置されていない。芝生は転んでも痛くないから、芝生のグラウンドが欲しい。

☆保育園の子どものことを考えていてくれてうれしい。グラウンドが芝生になるといいよね。でも芝生にするにはお金がかかるし、手入れをしていく必要もある。飯田市で1年間にどれくらいお金が使われているか、見てみよう。(古川副委員長が持参した予算書を見せて年間予算を確認する。福祉の分野に多く使われていることや、教育費にも使われていることを知ってもらう)

★どうして議員になろうと思ったのか。

☆今、議員は23人だけど、おばさんが立候補する前は31人で、そのうち女性議員はたった1人だった。みんなのクラスで考えるとクラスに女子が1人か2人ということ。(児童はみんな驚いていた)女性がもっと多くなれないと女性の声が飯田市に届けられないといわれて、立候補しようと思った。

★飯田でしかできないことをアピールしたい。飯田は自然が豊かで木が多いので、イルミネーションを飾った木を増やしたらどうか。

☆飯田には桜並木もあるし、松尾には城跡公園もある。飯田は自然が豊かで木も多いので、とても良いアイデアだと思う。飯田の良いところは自然が豊かなところだけど、そのほかに紹介したい飯田の良いところはどんなこと？

★舟下り・水引・りんごがおいしい・人形劇……(へえー図鑑を見てもらい、そのほかにも飯田には素晴らしいものがあることを再認識してもらう)

★季節ごとのイベントを創りたい。春は桜を活かしてお花見をする。花や葉でしおりを作る体験を行えば観光客が来る。自然が豊かなので、山菜採りをし、レシピを作る。体験施設の机やイスは木で作る。施設はユニバーサルデザインで。

☆ユニバーサルデザインでのことを考えてくれてうれしい。桜を活かしたイベントということだが、飯田には桜並木や天竜峡桜街道もあるが、それだけでなく、数百年も生きている1本桜があちこちにある。松尾にも「くよとの桜」などがあり、観光にも役立っている。他にも季節のイベントとしたら、やまびこマーチや、花火大会・人形劇フェスタ・獅子舞フェスティバルなどがあ

ります。飯田の獅子舞は他の地区の1人や2人で舞う獅子舞と違い、幌獅子・屋台獅子とって、みんなで協力して舞う特徴ある獅子舞です。色々なイベントをPRできるといいね。

★飯田には古墳が多いので、観光客に古墳巡りをしてもらい、昔の歴史を知ってもらいたい。

☆古墳は松尾にも多いけど、座光寺の恒川官衙遺跡が国指定の史跡になった。飯田の古墳には馬と一緒に埋葬されていることがあって、それが特徴にもなっています。そんなことも知ってもらえるといいね。

- ・クラスごと、市の現状、分析、提案まで行っており、児童たちの情熱には感心したが、もう少し「では市議会がどう関わっていくのか」など議会との関係が深まると良いと思った。
- ・以前のように、「なぜ議員になったのか」「議員になって良かった点、悪かった点は」など議員の人となりなど意見交流する時間があれば良いと考えます。

[記録 6班 永井]

【6年3組】 テーマ：観光

○児童から

- ・私は名古屋市内の学校から転校してきたので飯田の良さが分かる。温泉が多い。見える景色がいい。木や山がある
- ・温泉にりんごを浮かべたり、水引を飾ったり

○議員から

- ・飯田だけに住んでいると良さはなかなかわからないね。

○児童から

- ・食べ物に着目したらどうか。五平餅は2種類ある
- ・リニア飯田駅近くに体育施設を作ったらどうか

○議員から

- ・食べ物に着目したのは素晴らしい

【6年4組】 テーマ：飯田の未来、松尾の未来

○児童から

- ・道路が狭いので事故が起きやすい。2車線や一方通行にしたらどうか。

○議員から

- ・道路改良に使えるお金には限度があること、立ち退かなければならない家があることも知っていてほしい。

○児童から

- ・イオンモールのような全国のものが何でもそろった大きな店があるといいな

○議員から

・リニアの時代に向かって飯田以外の人が飯田市に来てほしいと考えているが、イオンモールを作って人は来てくれるだろうか。問題提起させてもらう

○児童から

・自然と公園がある豊かなまち松尾。しかし、公園が少ない。松尾明、清水(?)の遊具が壊れている。

○議員から

・遊具が壊れているのを発見したら、担任の先生を通じて松尾自治振興センターへ知らせてほしい

【6年2組】 テーマ：ごみゼロチーム

○児童から

・ゴミが公園などにたくさん落ちているのに、ゴミ箱が設置されていない。ポイ捨てをさせないゴミ箱、捨てたくなるようなゴミ箱を設置する

○議員から

・なぜ、ゴミ箱を設置してないのかなあ。どうしてポイ捨てはなくなるのかなあ

○児童から

・自分が率先して取り組む。ポイ捨ては簡単になくならない、一人ひとりが大事。家電も捨てられていることを初めて知った

【6年1組】 テーマ：観光客を呼ぶには、観光客が楽しめるには

・はじめ市会議員個人に対して何点か質問があった

・次に、提案として

1 飯田の名物を揃えている店をリニア駅などの近くに出す

2 四季ごとにイベントを開催する

として、具体的な提案をしてくれた

・四季ごとのイベントに関する提案はいろいろな視点から具体的に提案されており素晴らしかった